

登録コード	F3C12520	開講年度	2026				
授業科目	化学・材料ゼミⅠ				担当教員	亀山 達矢	
英文授業名	Seminar in Chemistry and MaterialsⅠ				副担当	高橋 伸英・杉本 渉・大川 浩作・市川 結・木村 睦	
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・2時限	対象学生	
講義室	繊維12番講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	22Fカリ				⇔	自己分析、グループ討論を通して、現代社会を含む多様な事柄に対して課題を見つけることができるようになり、研究や考察の方法について理解を深めることで、見出した課題を工学的に解決できるようになる。	
	【2022年度以前カリキュラム対象】現代の社会問題を見出し、工学的に解決する能力						
	24Fカリ・化学材料，23Fカリ・化学材料						
	【2023年度以降カリキュラム対象】語学力およびデータサイエンスを活用し、国内外の情報およびデータを収集・処理する能力						
	【2023年度以降カリキュラム対象】工学的課題に注目し、解決方法を試行する能力						
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	学習・教育達成目標AおよびBの小目標が設定された社会的背景を具体的な例を用いて理解し、理解した内容を少人数の班に分かれて議論する。 学習目論見の記入をとおして自己分析を行い、班ごとに共有と相談を行う事で、より理解を深める。 学習・教育達成目標を認識し、自己の達成度を把握するために、1年次の授業科目の成績に基づいて、各学習・教育目標の達成度評価を行う。 実際の研究と、実験の考察の方法について理解を深める。 この講義は100分授業で行います。						
(5)授業計画	1. 化学・材料学科のカリキュラムとゼミの概要、位置づけ 2. 達成度評価 3. チューター面談 4. 学習・教育到達目標の理解（1） 5. 学習・教育到達目標の理解（2） 6. 実験結果の考察例（1） 7. 実験結果の考察例（2） 8. 研究に必要なものを考える 9. 学習目論見 10. 前期の振り返り（アンケート）						
(6)成績評価の方法	学習目論見、課題に対するグループワーク、学習教育目標達成度評価に対する配分を、 達成度評価10％、グループワーク80％、学習目論見10％ とし、eALPSへの提出物に対して次の(1)～(5)の基準に基づいて評価する。 (1) 学習・教育目標とその背景を理解している。 (2) 学習・教育目標達成のために何をすればよいか理解している。 (3) 自身の考えを適切に表現できる。 (4) 各学習・教育目標について正確に自己評価できる。 (5) 講義で説明された研究の方法と実験の考察方法を理解している。						
(7)成績評価の基準	秀： 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標の水準にある 不可（D）： 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）： 授業の達成目標の水準にない 達成度評価、学習目論見が未提出の場合は、不可（F）とする						
(8)事前事後学習の内容	・ 達成度評価や学習目論見などは、事前に目を通し、考えをまとめておくこと。 ・ 達成度評価や学習目論見などの課題や提出物は定められた期日までに必ず提出すること。						
(9)履修上の注意	グループ討論を含む授業である。前回の内容を引き続き議論することがあるので、欠席するとグループメンバーが困ることがあるので、責任をもって行動すること。 この講義は100分授業で実施する。						
(10)質問,相談への対応	木村（主担当）が随時受け付ける。授業中の質問が好ましいが、授業時間外も受け付ける。オフィスアワーは原則として9：00～18：00であるが、これ以外の時間も可能な限り対応する。学生諸君の都合が良いときに気軽に研究室（F棟3階）を訪問してよい。アポなしでかまわないが、不在のことがあるので、メールや電話で在室時を確認することが好ましい。不在時は電子メールでの質問も受け付ける。メールは大学のメールアドレスから配信されたもののみ対応する。						

(10)質問,相談への対応	メールアドレス、電話番号などは学部ホームページを参照。
(11)学生へのメッセージ	対話を重視し、物事を合理的、計画的に考えることを身に着けられることを主眼としたゼミナールです。化学・材料学科の特徴的な科目でもあります。座学の授業とは異なる学びを得てください。
(12)その他	
【教科書】	指定しない
【参考書】	